

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 東海財務局長

**【提出日】** 平成23年11月14日

**【四半期会計期間】** 第54期第2四半期(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

**【会社名】** 株式会社 丸順

**【英訳名】** MARUJUN CO., LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 今川喜章

**【本店の所在の場所】** 岐阜県大垣市新田町二丁目1234番地

**【電話番号】** (0584)89-8181(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役経理財務本部長 奥田崇雄

**【最寄りの連絡場所】** 岐阜県大垣市新田町二丁目1234番地

**【電話番号】** (0584)89-8181(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役経理財務本部長 奥田崇雄

**【縦覧に供する場所】** 株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                                 |       | 第53期<br>第2四半期<br>連結累計期間     | 第54期<br>第2四半期<br>連結累計期間     | 第53期                        |
|------------------------------------|-------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                               |       | 自 平成22年4月1日<br>至 平成22年9月30日 | 自 平成23年4月1日<br>至 平成23年9月30日 | 自 平成22年4月1日<br>至 平成23年3月31日 |
| 売上高                                | (百万円) | 21,900                      | 16,633                      | 43,224                      |
| 経常利益又は経常損失( )                      | (百万円) | 933                         | 367                         | 1,827                       |
| 四半期(当期)純利益又は四半期<br>純損失( )          | (百万円) | 467                         | 631                         | 683                         |
| 四半期包括利益又は包括利益                      | (百万円) | 242                         | 830                         | 264                         |
| 純資産額                               | (百万円) | 8,207                       | 7,219                       | 8,168                       |
| 総資産額                               | (百万円) | 35,046                      | 30,278                      | 31,681                      |
| 1株当たり四半期(当期)純利益<br>金額又は四半期純損失金額( ) | (円)   | 47.88                       | 64.64                       | 69.94                       |
| 潜在株式調整後1株当たり四半<br>期(当期)純利益金額       | (円)   |                             |                             |                             |
| 自己資本比率                             | (%)   | 16.2                        | 15.7                        | 17.6                        |
| 営業活動によるキャッシュ・フ<br>ロー               | (百万円) | 3,482                       | 1,186                       | 6,360                       |
| 投資活動によるキャッシュ・フ<br>ロー               | (百万円) | 1,394                       | 1,450                       | 2,514                       |
| 財務活動によるキャッシュ・フ<br>ロー               | (百万円) | 2,233                       | 687                         | 4,891                       |
| 現金及び現金同等物の四半期末<br>(期末)残高           | (百万円) | 1,493                       | 1,017                       | 595                         |

| 回次                             |     | 第53期<br>第2四半期<br>連結会計期間     | 第54期<br>第2四半期<br>連結会計期間     |
|--------------------------------|-----|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                           |     | 自 平成22年7月1日<br>至 平成22年9月30日 | 自 平成23年7月1日<br>至 平成23年9月30日 |
| 1株当たり四半期純利益金額又<br>は四半期純損失金額( ) | (円) | 15.92                       | 75.85                       |

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載して  
おりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 第53期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企  
業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

4 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりませ  
ん。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている  
事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日（平成23年11月14日）現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧米において経済状況の回復が減速し低成長が続いたほか、好調だったアジア経済で一部回復が鈍化するなど、全体として低調に推移しました。日本国内においては、平成23年3月に発生した東日本大震災による供給面の制約はほぼ解消され、復興需要に後押しされる形で経済は回復基調に転じました。しかしながら、円高の進行や雇用情勢の悪化など、景気下振れのリスクには引き続き注意が必要となっております。

当社グループが属する自動車業界では、震災発生後は減産が著しかったものの、夏場には震災以前の水準近くまで生産は持ち直しました。これは、予想を上回るペースで復旧が進捗したことに加え、業界全体で電力不足などの諸問題に取組んだことが大きな要因であります。

このような状況のもと、当社グループは、売上高、利益ともに前年度の水準を大きく下回る中で震災からの復旧を目指し、固定費の削減を進め経営体質のスリム化を図ることで、外的環境に影響されない「ボトム経営体質」の構築に注力してまいりました。また、生産に関わる品質の向上や安全性の確保、強みとなるコア技術の深化といった、グローバル企業としての基盤構築にも取組んでまいりました。

しかしながら、日本のみならずタイ、広州等における減産の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は16,633百万円（前年同四半期比24.0%減）、営業損失は218百万円（前年同四半期は1,158百万円の営業利益）、経常損失は367百万円（前年同四半期は933百万円の経常利益）、四半期純損失は631百万円（前年同四半期は467百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### (丸順)

丸順においては、当社のメイン商品である車体プレス部品では、東日本大震災の影響により主要顧客が一時的に減産をしたため、業績に大きな影響がありました。なお、その後早期に復旧を果たし、生産は堅調に回復しております。金型においては、主要顧客からの発注が延期されるなどしたため、一部生産計画を変更し、対処してまいりました。

以上の結果、売上高は6,425百万円（前年同四半期比29.2%減）、経常損失は180百万円（前年同四半期は38百万円の経常利益）となりました。

#### (タイ)

タイにおいては、タイ国内及び周辺諸国地域における自動車産業の成長に支えられ、生産は堅調に推移しておりましたが、日本における震災以降、日本からの部品調達が難航したため、主要顧客の生産が停滞し、大きく減産する状況となりました。

以上の結果、売上高は3,677百万円（前年同四半期比23.3%減）、経常損失は153百万円（前年同四半期は186百万円の経常利益）となりました。

#### ( 広州 )

広州においては、中国における自動車需要の拡大は底堅いものの、日本の震災の影響による部品調達難により、主要顧客の生産が停滞し、減産いたしました。また、同業他社や現地ローカル部品メーカーとの受注競争が激化しているほか、主要顧客の生産車種の切り換わりもあったため、売上高、利益ともに減少するなど、全体として厳しい状況で推移いたしました。

以上の結果、売上高は3,974百万円（前年同四半期比30.7%減）、経常損失は5百万円（前年同四半期は635百万円の経常利益）となりました。

#### ( 武漢 )

武漢においては、中国国内の自動車需要が前年に引き続き拡大しており、主要顧客が増産しました。そのため、日本の震災の影響は各所に見られたものの、生産に大きな乱れは無く、当社の生産も好調に推移しました。

以上の結果、売上高は2,375百万円（前年同四半期比22.9%増）、経常利益は134百万円（前年同四半期比25.7%増）となりました。

#### ( 四輪販売 )

四輪販売においては、車検及び修理を行うサービス部門は前年度並みの売上高を維持し好調だったものの、新車・中古車の販売部門においては、売上高は減少いたしました。特に新車販売部門では、前年度実施されたエコカー補助金制度で買換え需要の先食いがあったほか、震災の影響により一時的な商品の供給不足となるなど、大きな影響がありました。

以上の結果、売上高は917百万円（前年同四半期比39.2%減）、経常損失は12百万円（前年同四半期は50百万円の経常利益）となりました。

### (2) 財政状態の分析

当社グループの当第2四半期連結会計期間末における資産総額は、30,278百万円となり、前連結会計年度末と比較し、1,402百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が421百万円増加、受取手形及び売掛金が869百万円減少、有形固定資産が479百万円減少したことが要因であります。

負債総額は23,059百万円となり、前連結会計年度末と比較し、453百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,177百万円減少、短期借入金が78百万円増加、長期借入金が788百万円増加、リース債務が196百万円減少したことが要因であります。

純資産は7,219百万円となり、前連結会計年度末と比較し、949百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金が650百万円減少、その他有価証券評価差額金が224百万円減少したことが要因であります。

### (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は1,017百万円となり、前連結会計年度末に比べ421百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### ( 営業活動によるキャッシュ・フロー )

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,186百万円の収入（前年同四半期は3,482百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失477百万円（前年同四半期は847百万円の純利益）、減価償却費2,330百万円（前年同四半期は2,714百万円）のほか、売上債権の減少額1,081百万円（前年同四半期は90百万円の減少）、棚卸資産の増加額400百万円（前年同四半期は205百万円の増加）及び仕入債務の減少額1,180百万円（前年同四半期は423百万円の増加）などによるものであります。

#### ( 投資活動によるキャッシュ・フロー )

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,450百万円の支出（前年同四半期は1,394百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,439百万円（前年同期は1,425百万円）などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、687百万円の収入（前年同四半期は2,233百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金324百万円の減少（前年同四半期は1,150百万円の減少）及び長期借入金1,233百万円の増加（前年同四半期は856百万円の減少）などによるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに発生した課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は71百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(6) 経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通し

当社グループの主たる事業である自動車部品の業界では、価格競争は大変厳しいものとなっており、激化する価格低減競争の環境下にあつて、市場シェアの維持あるいは拡大ができず、利益を確保できない可能性があります。当社グループは、その売上の大部分を本田技研工業株式会社及びその関係会社に依存しているため、その業績の変動が、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

当社グループの連結売上高に占める海外売上高の割合はその比率を増しており、為替の変動が、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。また、当社グループの有利子負債は総資産に占める比率が高く、借入金利の上昇は、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

当社グループは、その売上高の大部分を自動車関係の市場に依存しており、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響及び電力供給に対する懸念などにより、その先行きは不透明な状況となっております。自動車関係市場の今後の動向の変化は、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

また、タイにおいて、平成23年7月以降の豪雨による洪水により、タイ王国アユタヤ県のサハラタナナコン工業団地にある当社子会社タイ・マルジュン社が冠水の被害を受け、平成23年10月4日より操業を停止しております。復旧状況については、当社及び中国にある当社子会社等より、人的物的両面において支援活動を行っており、生産活動の早急な再開を目指しておりますが、現時点においては具体的な日程の目処は立っておりません。

このような状況のもと、当社グループでは、2020年の当社のあるべき姿・ありたい姿として長期ビジョン「MARUJUN 2020 VISION」を掲げ、世界規模での製品、技術、人材の差別化を目指してまいります。また、平成23年4月より開始した第5次中期経営計画では、長期ビジョンの実現に向けて、当中期をグローバル企業として成長するための種まきと基盤づくりの期間と定義し、グループ全体で以下に掲げる6つの重点施策に取り組んでまいります。

適正売上高の確保

ボトム経営体質の構築（低成長下でも利益を創出できる、外的環境の変化に影響されない強い体質）

生産QDSの安定（品質、納入、安全に関する標準化の推進によるグループでの安定生産体質の構築）

コア技術の深化（当社の強みとなる特異技術、技能の研鑽）

グローバル基盤の構築と「出る杭を伸ばす文化」の醸成（自ら気付き、提案を発信し、目標を実現することのできる、世界規模での活躍を目指した人材の育成）

環境（低炭素社会）への取り組み強化（生産、物流における環境負荷の低減）

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 39,000,000  |
| 計    | 39,000,000  |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間<br>末現在発行数(株)<br>(平成23年9月30日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成23年11月14日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容         |
|------|--|----------------------------------|------------------------------------|------------|
| 普通株式 | 9,771,000                              | 9,771,000                        | 名古屋証券取引所<br>(市場第二部)                | 単元株式数 100株 |
| 計    | 9,771,000                              | 9,771,000                        |                                    |            |

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|--------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成23年7月1日～<br>平成23年9月30日 |                       | 9,771,000            |                 | 1,037          |                       | 935                  |

## (6) 【大株主の状況】

平成23年9月30日現在

| 氏名又は名称                                     | 住所  | 所有株式数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|--|---|---------------|------------------------------------|
| 本田技研工業株式会社                                 | 東京都港区青山2丁目1-1   | 1,988         | 20.36                              |
| 今川 順夫                                      | 岐阜県大垣市  | 1,033         | 10.57                              |
| 今川 喜章                                      | 岐阜県大垣市  | 1,002         | 10.26                              |
| 太平洋工業株式会社                                  | 岐阜県大垣市久徳町100  | 463           | 4.75                               |
| 名古屋中小企業投資育成株式会社                            | 名古屋市中村区名駅南1丁目16-30  | 371           | 3.80                               |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行                              | 東京都千代田区丸の内2丁目7番1号   | 325           | 3.33                               |
| 今村金属株式会社                                   | 岐阜県大垣市室村町2丁目146   | 307           | 3.14                               |
| 丸順従業員持株会                                   | 岐阜県大垣市新田町二丁目1234番地  | 306           | 3.14                               |
| 株式会社大垣共立銀行<br>(常任代理人 資産管理サービス<br>信託銀行株式会社) | 岐阜県大垣市郭町3丁目98番地<br>(東京都中央区晴海1-8-12<br>晴海アイランドトリトンスクエア<br>オフィスタワー2棟) | 300           | 3.07                               |
| 有限会社イマガワ                                   | 岐阜県大垣市南類町4丁目3番地   | 300           | 3.07                               |
| 計  |   | 6,397         | 65.48                              |

## (7) 【議決権の状況】

## 【発行済株式】

平成23年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)                 | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|------------------------|----------|----|
| 無議決権株式         |                        |          |    |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                        |          |    |
| 議決権制限株式(その他)   |                        |          |    |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 4,800 |          |    |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 9,765,600         | 97,656   |    |
| 単元未満株式         | 普通株式 600               |          |    |
| 発行済株式総数        | 9,771,000              |          |    |
| 総株主の議決権        |                        | 97,656   |    |

【自己株式等】

平成23年9月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称     | 所有者の住所                 | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|--------------------|------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>株式会社丸順 | 岐阜県大垣市新田町二丁<br>目1234番地 | 4,800                |                      | 4,800               | 0.05                               |
| 計                  |                        | 4,800                |                      | 4,800               | 0.05                               |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。



## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成23年7月1日から平成23年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成23年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| 流動資産          |                         |                              |
| 現金及び預金        | 595                     | 1,017                        |
| 受取手形及び売掛金     | 5,926                   | 5,056                        |
| 商品及び製品        | 332                     | 336                          |
| 仕掛品           | 1,312                   | 1,352                        |
| 原材料及び貯蔵品      | 618                     | 678                          |
| その他           | 808                     | 837                          |
| 貸倒引当金         | 4                       | 6                            |
| 流動資産合計        | 9,590                   | 9,272                        |
| 固定資産          |                         |                              |
| 有形固定資産        |                         |                              |
| 建物及び構築物(純額)   | 5,358                   | 5,177                        |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 5,076                   | 4,660                        |
| 工具、器具及び備品(純額) | 4,721                   | 4,314                        |
| 土地            | 1,913                   | 1,907                        |
| リース資産(純額)     | 1,175                   | 996                          |
| 建設仮勘定         | 1,410                   | 2,119                        |
| 有形固定資産合計      | 19,655                  | 19,175                       |
| 無形固定資産        | 128                     | 114                          |
| 投資その他の資産      |                         |                              |
| その他           | 2,324                   | 1,733                        |
| 貸倒引当金         | 17                      | 17                           |
| 投資その他の資産合計    | 2,307                   | 1,716                        |
| 固定資産合計        | 22,090                  | 21,005                       |
| 資産合計          | 31,681                  | 30,278                       |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成23年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 5,357                   | 4,180                        |
| 短期借入金         | 7,583                   | 7,662                        |
| リース債務         | 373                     | 363                          |
| 未払法人税等        | 149                     | 16                           |
| 賞与引当金         | 231                     | 234                          |
| その他           | 1,280                   | 1,573                        |
| 流動負債合計        | 14,976                  | 14,029                       |
| 固定負債          |                         |                              |
| 長期借入金         | 6,526                   | 7,314                        |
| リース債務         | 642                     | 455                          |
| 退職給付引当金       | 756                     | 793                          |
| 役員退職慰労引当金     | 89                      | -                            |
| 資産除去債務        | 80                      | 81                           |
| 負ののれん         | 26                      | 21                           |
| その他           | 413                     | 362                          |
| 固定負債合計        | 8,535                   | 9,029                        |
| 負債合計          | 23,512                  | 23,059                       |
| 純資産の部         |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 1,037                   | 1,037                        |
| 資本剰余金         | 935                     | 935                          |
| 利益剰余金         | 4,363                   | 3,712                        |
| 自己株式          | 2                       | 2                            |
| 株主資本合計        | 6,334                   | 5,683                        |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 402                     | 178                          |
| 為替換算調整勘定      | 1,147                   | 1,121                        |
| その他の包括利益累計額合計 | 745                     | 942                          |
| 少数株主持分        | 2,579                   | 2,478                        |
| 純資産合計         | 8,168                   | 7,219                        |
| 負債純資産合計       | 31,681                  | 30,278                       |

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                                     | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年9月30日) |
|-------------------------------------|---|---|
| 売上高                                 | 21,900                                      | 16,633                                      |
| 売上原価                                | 18,953                                      | 15,193                                      |
| 売上総利益                               | 2,946                                       | 1,439                                       |
| 販売費及び一般管理費                          | 1,788                                       | 1,657                                       |
| 営業利益又は営業損失( )                       | 1,158                                       | 218   |
| 営業外収益                               |   |   |
| 受取利息                                | 2   | 3   |
| 受取配当金                               | 10  | 12  |
| 助成金収入                               | -   | 68  |
| その他                                 | 28  | 38  |
| 営業外収益合計                             | 41  | 122   |
| 営業外費用                               |   |   |
| 支払利息                                | 233   | 194   |
| 為替差損                                | 28  | 53  |
| その他                                 | 4   | 23  |
| 営業外費用合計                             | 266   | 271   |
| 経常利益又は経常損失( )                       | 933   | 367   |
| 特別利益                                |   |   |
| 固定資産売却益                             | 11  | 1   |
| 特別利益合計                              | 11  | 1   |
| 特別損失                                |   |   |
| 固定資産売却損                             | 36  | -   |
| 固定資産廃棄損                             | 11  | 18  |
| 減損損失                                | 2   | -   |
| 災害による損失                             | -   | 79  |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額                 | 38  | -   |
| その他                                 | 9   | 13  |
| 特別損失合計                              | 96  | 111   |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( )       | 847   | 477   |
| 法人税等                                | 191   | 178   |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失( ) | 655   | 656   |
| 少数株主利益又は少数株主損失( )                   | 188   | 24  |
| 四半期純利益又は四半期純損失( )                   | 467   | 631   |

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|   | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年9月30日) |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益<br>調整前四半期純損失( ) | 655   | 656   |
| その他の包括利益                                |   |   |
| その他有価証券評価差額金                            | 123   | 224   |
| 為替換算調整勘定                                | 289   | 49  |
| その他の包括利益合計                              | 412   | 174   |
| 四半期包括利益                                 | 242   | 830   |
| (内訳)                                    |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益                         | 137   | 828   |
| 少数株主に係る四半期包括利益                          | 105   | 1   |

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

|                               | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年9月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>       |   |   |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( ) | 847   | 477   |
| 減価償却費                         | 2,714                                       | 2,330                                       |
| 減損損失                          | 2   | -   |
| のれん償却額                        | 5   | 5   |
| 引当金の増減額( は減少)                 | 16  | 45  |
| 受取利息及び受取配当金                   | 13  | 15  |
| 支払利息                          | 233   | 194   |
| 固定資産廃棄損                       | 11  | 18  |
| 投資有価証券評価損益( は益)               | 4   | 13  |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額           | 38  | -   |
| 売上債権の増減額( は増加)                | 90  | 1,081                                       |
| たな卸資産の増減額( は増加)               | 205   | 400   |
| 仕入債務の増減額( は減少)                | 423   | 1,180                                       |
| その他                           | 254   | 54  |
| 小計                            | 3,904                                       | 1,549                                       |
| 利息及び配当金の受取額                   | 13  | 15  |
| 利息の支払額                        | 249   | 182   |
| 法人税等の支払額                      | 237   | 197   |
| 法人税等の還付額                      | 52  | -   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー              | 3,482                                       | 1,186                                       |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>       |   |   |
| 有形固定資産の取得による支出                | 1,425                                       | 1,439                                       |
| 有形固定資産の売却による収入                | 28  | 2   |
| 投資有価証券の取得による支出                | 7   | 7   |
| その他                           | 9   | 4   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー              | 1,394                                       | 1,450                                       |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>       |   |   |
| 短期借入金の純増減額( は減少)              | 1,150                                       | 324   |
| 長期借入れによる収入                    | 400   | 2,370                                       |
| 長期借入金の返済による支出                 | 1,257                                       | 1,136                                       |
| 配当金の支払額                       | 19  | 19  |
| 少数株主への配当金の支払額                 | -   | 12  |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出          | 206   | 190   |
| その他                           | 0   | -   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー              | 2,233                                       | 687   |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額              | 16  | 1   |
| 現金及び現金同等物の増減額( は減少)           | 161   | 421   |
| 現金及び現金同等物の期首残高                | 1,654                                       | 595   |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高              | 1,493                                       | 1,017                                       |

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

|   |
|---|
| 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)  |
| (税金費用の計算)<br>当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。 |

【追加情報】

|   |
|---|
| 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)  |
| 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。 |

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

|          | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年9月30日) |
|----------|---|---|
| 運搬費      | 484 百万円                                     | 360 百万円                                     |
| 給料及び賞与   | 408   | 424   |
| 賞与引当金繰入額 | 40  | 45  |
| 退職給付費用   | 19  | 6   |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

|           | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年9月30日) |
|-----------|---|---|
| 現金及び預金勘定  | 1,493 百万円                                   | 1,017 百万円                                   |
| 現金及び現金同等物 | 1,493 百万円                                   | 1,017 百万円                                   |

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成22年6月24日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 19              | 2.00            | 平成22年3月31日 | 平成22年6月25日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

| 決議                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日       | 配当の原資 |
|---------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 平成22年10月29日<br>取締役会 | 普通株式  | 19              | 2.00            | 平成22年9月30日 | 平成22年11月22日 | 利益剰余金 |

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成23年6月23日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 19              | 2.00            | 平成23年3月31日 | 平成23年6月24日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。



(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

|                       | 報告セグメント |       |       |       |       | 合計     |
|-----------------------|---------|-------|-------|-------|-------|--------|
|                       | 丸順      | タイ    | 広州    | 武漢    | 四輪販売  |        |
| 売上高                   |         |       |       |       |       |        |
| 外部顧客への売上高             | 8,203   | 4,729 | 5,541 | 1,924 | 1,501 | 21,900 |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | 866     | 65    | 196   | 7     | 8     | 1,144  |
| 計                     | 9,070   | 4,794 | 5,737 | 1,932 | 1,510 | 23,045 |
| セグメント利益               | 38      | 186   | 635   | 107   | 50    | 1,017  |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

| 利益              | 金額    |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計        | 1,017 |
| セグメント間取引消去      | 77    |
| その他の調整額         | 7     |
| 四半期連結損益計算書の経常利益 | 933   |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

|                       | 報告セグメント |       |       |       |      | 合計     |
|-----------------------|---------|-------|-------|-------|------|--------|
|                       | 丸順      | タイ    | 広州    | 武漢    | 四輪販売 |        |
| 売上高                   |         |       |       |       |      |        |
| 外部顧客への売上高             | 5,816   | 3,666 | 3,859 | 2,375 | 914  | 16,633 |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | 608     | 11    | 114   | 0     | 3    | 737    |
| 計                     | 6,425   | 3,677 | 3,974 | 2,375 | 917  | 17,370 |
| セグメント利益又は損失( )        | 180     | 153   | 5     | 134   | 12   | 217    |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

| 利益              | 金額  |
|-----------------|-----|
| 報告セグメント計        | 217 |
| セグメント間取引消去      | 90  |
| 子会社配当金          | 266 |
| その他の調整額         | 25  |
| 四半期連結損益計算書の経常損失 | 367 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目                                     | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年9月30日) |
|--|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額( )<br>(算定上の基礎) | 47円88銭                                      | 64円64銭                                      |
| 四半期純利益金額又は四半期純損失金額( )(百万円)             | 467   | 631   |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)                      |   |   |
| 普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額<br>( )(百万円)  | 467   | 631   |
| 普通株式の期中平均株式数(千株)                       | 9,766                                       | 9,766                                       |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

「タイ・マルジュン社における冠水被害について」

当社の連結子会社であるタイ・マルジュン社は、タイ王国アユタヤ県における洪水により、本社及び工場建屋が冠水被害を受け、平成23年10月4日より操業を停止しております。

なお、これによる損害額及び翌四半期連結会計期間以降の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に及ぼす影響は現時点で不明であります。

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年11月11日

株式会社 丸順  
取締役会 御中

### 有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 渋谷 英 司 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 河 嶋 聡 史 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社丸順の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社丸順及び連結子会社の平成23年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 強調事項

重要な後発事象に記載されているとおり、連結子会社であるタイ・マルジュン社は、タイ王国アユタヤ県における洪水により冠水被害を受け、操業を停止している。

当該事項は、当監査法人の結論に影響を及ぼすものではない。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。